

# まきびと カルデアの牧人 ～校長だより～ No.10

## 中高生が、もっと通いたいと思う 大東高校を考える会

17日(土)に学校運営協議会「拡大版」として標題のフォーラムが開催されました。どれだけ人が集まってくれるだろうか?と心配していたのですが、当日はスタッフを含め60人を超える方々に集まっていただき、寒さを吹き飛ばすような熱い意見交換が行われました。

今回は文部科学省・スポーツ庁の方に「コミュニティ・スクール」「部活動の地域移行」などについて情報提供いただき、私からは「大東高校の現状と課題」についてお話しさせていただきました。その後、「部活動」「地域との協働活動」「学校の魅力化」の3テーマ5グループに分かれ意見交換を行いました。

様々な意見、アイデアが共有されましたが、その中で私が受け取ったキーワードは「やりたいことが出来る大東高校、部活動にしても、地域活動にしても生徒のやりたいことを引き出し、それを実現へ向けて学校・家庭・地域がしっかりと連携しながらサポートしていく。そんな大東高校の目指すべき姿が浮かんできましたが、参加された皆さんはどのような「理想の、大東高校像を描かれたでしょうか?

また、学校からの発信はもちろんのこと、学校に魅力を感じている大東高生自身からの発信があってもいいのではというご意見もいただきました。すぐにでも取り組めそう

**もっと**  
中高生が、通いたいと思う  
大東高校を考える会

学校運営協議会  
拡大版

地域の方はもちろん、  
中学生や高校生の  
参加も大歓迎!

参加  
無料

今年度から大東高校で始まったコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組み、特色ある学校づくりを進めていくための仕組みです。今回は、より中高生が通いたいと思う魅力ある高校の在り方について対話し、学校と地域が協働して「今年度私たちがすべきこと」を考えていきます。

**日時** 12.17 土 13:30~15:30 **主催** 大東高校学校運営協議会

**対象** 大東高校を応援したい/高校生のために何かしたいという思いのある方、どなたでも参加できます! **場所** 大東高校(大東町大東637)

**意見交換内容(例)**

- テーマ1 中高生が通いたいと思う部活動の実現
- テーマ2 中高生が通いたいと思う地域での協働活動の実現(クラブ活動など)
- テーマ3 中高生が通いたいと思う学校生活の実現(購買、朝練など)
- テーマ4 市外中高生が通いたいと思う寮など受け入れ環境の実現

その他みなさんが話したいテーマを事前フォームや当日に募集します!

**話題提供者**

- そもそもコミュニティ・スクールって? 部活動のこれからってどうなるの?
- 話題提供1 「コミュニティ・スクールの現状と果たす役割」 文部科学省総合教育政策局 地域学習推進課 課長補佐 榎木 契悟 氏
- 話題提供2 「部活動の地域移行の現状と今後の課題」 スポーツ庁 地域スポーツ課長 橋田 裕 氏
- 話題提供3 大東高校でどう取り組んでいく? 「大東高校の現状と課題」 校長 鳥居 俊孝 氏

**お申し込み方法**

右のQRコードをスマホで読み取り申し込みフォームに必要事項を入力の上、お申し込みください。

※お申し込み後、当日は直接大東高校へお越しください。スタッフがご案内します。

**共催** 八雲会(大東高校卒業生会) **お問い合わせ** 大東高校学校運営協議会事務局  
雲南コミュニティハイスクールコンソーシアム(UCHC) 0854-43-2511(担当:渡部 謙)

な気もしますので、何らかの形で実行して行ければと思います。

当日は大東高生が4人も参加してくれていて、各々立派な意見を述べてくれました。地域の皆様からは「高校生のナマの声が聞けて良かった」「しっかりとした意見を持っているので感心した」とのお言葉もいただきました。大人中心の集まりに高校生が参加するのは勇気があることと思いますが、彼らも得るものは大きかったのではないのでしょうか。

閉会後にはこのような会をテーマ別に開催してほしい、開催したいという声も伺いました。大東高校を中高生にとって、そして地域の方々にとっても「もっと、魅力的な学校にしていくため、学校運営協議会や地域の皆様と今後も協働しながらさらなる一歩、もう一歩と歩みを進めてまいりたいと思います。

